

## 日比谷花壇、日本のフローリストとして初めて インテリア&デザイン関連見本市「メゾン・エ・オブジェ」に出展 ～「ジオメトリック」をコンセプトに、パーティ空間をデザイン～

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、フランス・パリで開催され、インテリア&デザイン関連見本市の世界最高峰とされる「メゾン・エ・オブジェ」2013年9月展(会期:2013年9月6日～10日)に、日本のフローリストとして初めて出展します。

「メゾン・エ・オブジェ」を主催する SAFI から、同展への「花とライフスタイル」の展示・デモンストレーションに関する特別招聘を受けて実現する、今回の当社の展示では、「メゾン・エ・オブジェ」2013年9月展のメインテーマ「エネルギー」からインスパイアされたクリエイションとして、パーティ空間を、「ジオメトリック」をコンセプトに、花とグリーンでデザインします。

植物の持つ生命力とモダンエスニックのインテリア要素を融合させ、アジアノジャパニーズテイストを交えて、繊細なおもてなしの心をもデザインに組み入れた、対比の美しさを表す3つのテーブルコーディネート(「繊細さと大胆さ」「有機的と無機的」「静と動」)を披露します。また空間全体を、これまでに見たことのない新鮮な感覚を味わっていただけるパーティ空間として、デザイン・ディレクションし、日比谷花壇のデザイナーによるフラワーデモンストレーションを交え、最新のフラワーコーディネートトレンドをメゾン・エ・オブジェから世界に発信します。

当社は、60年以上にわたって、日本全国また中国・上海をはじめ、ハイクラスホテルやゲストハウスでラグジュアリーなパーティコーディネートやフラワーショップ展開を行い、皇居宮殿や迎賓館、国際会議のレセプションをはじめとする数々の装花を担当してきました。花そのものの美しさを活かし、品質にこだわることはもちろん、常に時代の先端を目指す先鋭的な感覚で、ホスピタリティと確かな技術に、新しいフラワーデザイントレンドを取り入れ、花とともに、感動と感激を、お客様そして社会にお届けしていきます。

展示会名:メゾン・エ・オブジェ 2013年9月展

会期: 2013年9月6日～10日

会場: フランス パリノール・ヴィルパント見本市会場

日比谷花壇ブース展示について:

出展場所…ホール6 [ホーム・アクセサリ] T30-U29

コンセプト…「ジオメトリック」

- 対比の美しさを表す3つのテーブルコーディネート、パーティ空間のデザイン
- 日比谷花壇デザイナーによるフラワーデモンストレーション

写真: 日比谷花壇ブースのコンセプトイメージ「ジオメトリック」



### 株式会社日比谷花壇について

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約180店舗を展開。フラワーディスプレイ、フラワーギフトの企画・制作・販売、装花を伴うイベントのプロデュース等を行い、花とみどり溢れるライフスタイルを提案しています。